

森に緑を
住まいに木を



NPO木の家だいすきの会

木の家だいすきの会 通信

2014年8月発行

特定非営利活動法人 木の家だいすきの会
E-Mail: office@kinoie.org
URL: http://www.kinoie.org
facebook:
http://www.facebook.com/NPO.KinoieDaisuki

■所沢事務所
〒359-1116 埼玉県所沢市東町 11-1-1704
TEL 04-2926-6045 / FAX 04-2926-5743
■東京事務所
〒160-0011 東京都新宿区若葉 1-6-1-102
TEL 03-5366-4772 / FAX 03-5366-4702

木の家だいすきの会 通信では、家づくりに関する情報や、会の活動、事例などをご紹介します。

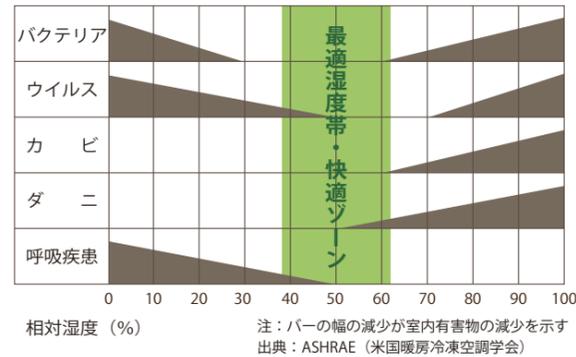
健康と住まいの温熱環境の関係 ～結露～

結露とは

結露とは、空気中の水蒸気が冷やされることで、空気中に含みきれなくなり、飽和した分が水として現れる現象です。

この現象が建物内部で起こると、カビの繁殖やダニの発生を促したり、骨組みの木材を腐らせる原因ともなります。カビは空気中に飛散し、喘息やアレルギーの原因となります。

人間の快適性と健康に最適な湿度範囲



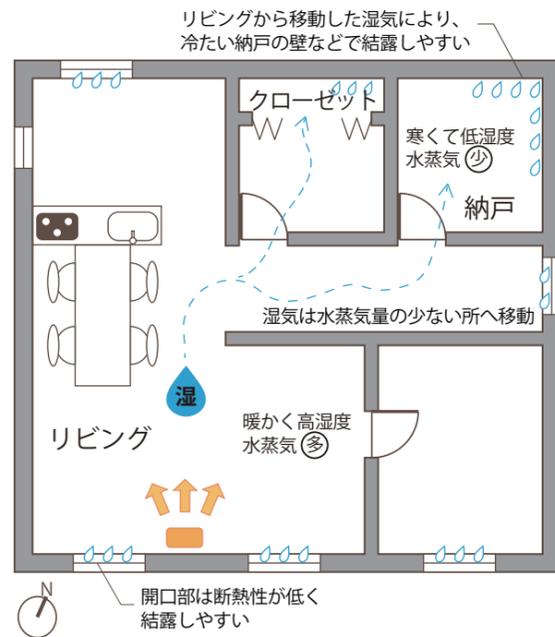
結露のメカニズムその1 表面結露

表面結露とは、開口部のガラスやサッシ、室内の内装表面で、起きる結露のこと。

見えるので対策も立てやすいと言えます。

- 室内の湿度・・・湿度が高いほど表面結露しやすい
- 外気の温度・・・外気の温度が低いほどその冷熱がたくさん室内に入ってくるので表面結露しやすい
- 断熱の程度・・・断熱性が低いほど、外気の温度が室内に伝わりやすく表面結露しやすい。

次号に続く・・・「結露のない健康な家づくりのポイント」



見学会などのお知らせ

- 8月25日(月)～30日(土) 建築展 「健康な住まいに大切なこと」
- 8月30日(土) 構造見学と住まう石神井の木の家見学会&プチ音楽茶会 (設計:コウ設計工房)
- 9月22日(月)～27日(土) 建築展 「おしゃれな木の家に暮らそう ～健康で豊かな暮らしを求めて～」
- 9月27日(土) 住まいの無料相談 @新宿・初台

コラム：設計者の目

今回は、設計者・市川均さん(アーキネットデザイン)のコラムです。

ポップでおしゃれな見せ収納ハウス 一物に振り回されない暮らし

アーキネットデザイン・市川均



この家づくりのきっかけは、20年程前に私が勤めていた設計事務所で担当した別荘のお施主さんから久しぶりにご連絡をいただき、ご自宅の新築に関する相談を受けた事でした。その結果、私がお自宅の設計を担当させていただく事になりました。

家族構成は、両親2人と息子さんの3人です。

設計に対する建て主さんからの主な要望は、

- ① 隣接する公園の緑と眺望を見ながら暮らしたい。
- ② 出来るだけ陽当たりを良くして明るい部屋で暮らしたい。
- ③ 子供が小さいのでのびのび子育てしたい。
- ④ 気に入った絵画や家具、生活雑貨に囲まれて生活したい。

という事でした。

そこで、私が提案した間取りは、家族の集まる場所であるリビングダイニングをそれぞれ公園に面し、さらにその間にウッドデッキテラスを設けることでした。その上で、公園の緑をリビングに取り込む様な大きな開口部を設けました。

ここで、特に皆さんに参考にしてもらいたいのは、見せ収納です。多くの方は、物は見せたくない。物は全部収納庫にしまいたい。だから収納はたくさん欲しい。とお考えの事でしょう。そうしないと、新築した家は物で溢れ、散らかってしまっ、折角の良い家が台無しになってしまうと思われる事でしょう。もちろんこの考えは間違えではありません。

でも、ここで紹介する家は、「自分の好きな物に囲まれて暮らす」という希望です。この家の収納計画のポイントを簡単に言えば、『見えない所にしまう物』と、『見える所にしまう物』をきちんと区別している事です。そして、見える所にしまう事が、見せ収納です。結果は、写真でご覧の通りです。この写真はごく日常ですが、適度に物が溢れ、でも何となくおしゃれな感じになっていませんか。

今回は、このように収納にこだわりのある家をご紹介しますが、皆さんも、是非自分らしいこだわりを建築家と一緒に発見し、それを創り上げていただきたいと思います。



2階のデッキテラスは、リビング、ダイニングそれぞれから出入り出来ます。夏よりも冬場の陽だまりが暖かく気持ちが良いおススメです。



大きな窓から公園の緑を取り込んだリビング。正面には大好きな大きな絵を飾りました。テレビ台の上は見せ収納ですが、下の収納内にはテレビ関連機器の他、当初は小さなお子さんのおもちゃ入れでした。おもちゃはリビング内でのみ遊び、自分でここに片付けるよう教育する計画でした。共通として、内装は床は無垢板張りで白い壁と天井はしっくい塗です。



リビングの1面は飾り棚として大好きな小物を置く見せ収納です。隣の壁にはかわいい時計も飾られています。



ダイニングは比較的コンパクトですが、置き家具を予め決め、それに合わせて設計しています。